

普及技術

分類名〔草地飼料〕

普 11	飼料用トウモロコシ奨励品種（中生）「KD777NEW」
------	-----------------------------

宮城県畜産試験場

要約

飼料用トウモロコシ中生品種「KD777NEW」は、奨励品種「スノーデント 125T」と比較して同等程度の収量性、優れた赤カビ耐性を示した。

普及対象：飼料用トウモロコシを作付けする土地利用型経営体
普及想定地域：県内全域（約900ha）

1 取り上げた理由

市販されている流通品種の特性を把握することを目的とした県内適応品種選定試験を行った結果、安定した成績を示す品種「KD777NEW」の有用性が確認されたので普及技術とする

2 普及技術

（1）「KD777NEW」の主要な特性を表1に示す。

イ 乾物収量，TDN収量，耐倒伏性，耐病性が標準品種の「スノーデント 125T」と同等程度である。

ロ 赤カビ耐性は「スノーデント 125T」よりも優れる。

表1 主要な品種特性

商品名	品種名	早晚性	メーカーRM	乾物収量	TDN収量	耐倒伏性	耐病性	赤カビ耐性
KD777NEW	KE7750B	中生	127	○	○	○	○	◎

凡例 ◎：優れる ○：並

※畜産試験場において5月上旬に播種，発芽から収穫期までの調査結果（3カ年）による。

3 利活用の留意点

（1）栽培管理については、「牧草・飼料作物（県奨励品種）栽培の手引き」を基本とすること。

（2）栽植本数は，6,000～6,500本/10a程度とし，1本仕立てにすること。

（問い合わせ先：宮城県畜産試験場草地飼料部 電話 0229-72-3101）

4 背景となった主要な試験研究の概要

(1) 試験研究課題名及び研究期間

飼料作物・牧草適応品種の選定（平成30～令和2年度）

(2) 参考データ

表2 初期生育, 熟期

品種	播種日	発芽日	発芽 良否 ¹⁾	初期 生育 ¹⁾	雄穂 抽出期	雄穂 開花期	絹糸 抽出期	黄熟期	収穫日
KD777NEW	5/8	5/16	8.8	6.1	7/29	7/30	8/1	9/16	9/16
スノーデント125T (標準)	5/8	5/16	9.0	6.7	7/26	7/27	7/28	9/15	9/15

1): 極不良1～極良9

表3 生育特性

品種	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (mm)	倒伏 (%)	折損 (%)
KD777NEW	277	155	30.4	1.5	8.9
スノーデント125T (標準)	288	156	27.9	0.9	7.9

表4 収量性

品種	現物		総体 乾物率 (%)	乾物		TDN 収量 (kg/10a)	標準 対比(%)
	総重 (kg/10a)	雌穂重 割合(%)		総重 (kg/10a)	雌穂重 割合(%)		
KD777NEW	7399	21.0	28.2	2088	43.3	1457	100
スノーデント125T (標準)	6919	24.0	29.6	2045	48.6	1456	100

表5 病虫害程度

品種	ごま葉枯病 ¹⁾	すす紋病 ¹⁾	紋枯病(%)	根腐(%)	虫害 ²⁾ (%)	赤カビ(%)
KD777NEW	2.4	1.0	1.3	0.1	1.7	26.6
スノーデント125T (標準)	3.0	1.1	1.2	0.6	1.4	68.4

1): 無1～甚9

2): 虫害による折損個体の割合

(3) 発表論文等

なし

(4) 共同研究機関

(一社)日本草地畜産種子協会